

平成維新東京「年会費1000円」の提案

調布市 杉原健児

【提案の内容】

- ①「年会費1口1000円（2口以上大歓迎!）」とする。
- ②会報は現「毎月刊・年12回発行」を「隔月刊・年6回発行」とする。
- ③会報発行の間際の「イベント案内」は、年6回程度「葉書」にて行う。
- ④「会費平均口数」を高めるため「役員等は自主的に多少高負担」をする。

【提案の趣旨】

民間ボランティアの会で「年会費3000円」は高過ぎる／一般のボランティアの会は「年会費1000円以下」が殆どである／会費1000円として「会員拡大」と「会員更新率向上」を図る／同窓会等の知人・友人に対して、比較的簡単に「入会勧誘」が出来る／1000円であれば「ちょっと試しに入ってみようか」という気になる／「会員更新率」も高まることが予想される／既に去った「旧会員」にも「新会費」で「再入会」を呼びかける／情報反乱の時代、一般会員にとっては「毎月では情報過多」ではないか？／「イベント葉書案内」は全会員ではなく参加可能性のある人に限る／会費半年1000円の案もあるが、年2回徴収では「更新率が低下」する／「会員拡大」により「新しい活動会員」の出現が期待できる。

【収支試算ケースA・現状】

| | | | |
|--------|------------|-------|----------|
| 〔収入〕 | | | |
| ・10口会費 | 1000円×10口× | 20名＝ | 200,000円 |
| ・2口会費 | 1000円×2口× | 30名＝ | 60,000円 |
| ・1口会費 | 1000円×1口× | 200名＝ | 200,000円 |
| （平均口数 | 1.84口）合計 | 250名 | 460,000円 |
| 〔支出〕 | | | |
| ・会報印刷費 | 40,000円 | ×6回＝ | 240,000円 |
| ・送付切手代 | 90円×300名× | 6回＝ | 162,000円 |
| ・送付葉書代 | 50円×100名× | 6回＝ | 30,000円 |
| | 諸経費 | | 28,000円 |
| | 合計 | | 460,000円 |

【収支試算ケースB・将来】

| | | | |
|--------|------------|-------|----------|
| 〔収入〕 | | | |
| ・10口会費 | 1000円×10口× | 20名＝ | 200,000円 |
| ・2口会費 | 1000円×2口× | 80名＝ | 120,000円 |
| ・1口会費 | 1000円×1口× | 400名＝ | 400,000円 |
| （平均口数 | 1.44口）合計 | 500名 | 720,000円 |
| 〔支出〕 | | | |
| ・会報印刷費 | 50,000円 | ×6回＝ | 300,000円 |
| ・送付切手代 | 90円×600名× | 6回＝ | 324,000円 |
| ・送付葉書代 | 50円×200名× | 6回＝ | 60,000円 |
| | 諸経費 | | 28,000円 |
| | 合計 | | 720,000円 |

日本人が日本政府を信じられない不幸

大蔵省の接待スキャンダルをはじめ、昨年に続いて数々のスキャンダルが続発する現在、日本政府を信頼している日本人はどれだけいるのだろうか。

今、日本の不幸は、私たち日本人が日本政府を信頼できなくなっていることだ。国民にとってこれほどの不幸はない。信用していない政府が打ち出す景気対策は信用できないし、信用できない政府が行う義務教育など信用できない。

教育の現場は、信用できない政府から来た公立学校の先生は信用できない。そんな考えが見受けられる。社会を指導する立場の役人たちが接待付けになり、連日逮捕される現状では、教育の現場は指導を徹底させることができ難い雰囲気にある。生徒の間には自分たちを指導する人たちは先生を含めて汚いに決まっている、そんなしらけた空気が漂っているのではないか。

信頼できない政府を戴くということが、じわじわと日本の経済や教育、ひいては日本人の心を蝕んでいく。私たち国民は新しい政府をつくるために、そろそろ立ち上がってもいいのだが・・・。

退職者が政治を動かす ～全米退職者協会～

現在50才以上の会員が3000万人いる全米退職者協会。納税申告の手伝い、一人暮らしのお年寄りの援助活動の一方で、高齢者の利益保護のため政治家に働きかけるロビー活動を展開している。

ロビー活動するボランティアは、毎年2回ワシ

トンの本部で政策面の研修を受けると同時に議員への電話作戦の方法からマスコミへの接し方など詳細なマニュアル研修も受ける。高齢者は投票率が高いので議員にとっては脅威。定年制の廃止など成果も多い。

日本でも政治が悪いと批判するばかりでなく退職者を中心に議員を動かし政治に参加する活動をしてみてはどうだろう。

官僚腐敗のキーワード・特攻ホステス

銀行のMOF担（大蔵省担当者）が、大蔵官僚を「下半身接待」するための女性のこと。究極の接待は特攻ホステスが官僚とホテルインすることだ。

これは頻繁に行われており、官僚の間では半ば公然の秘密。早く大蔵省を解体し、金融、財政の分離はもちろん、最低限のモラルを持った公務員によって大蔵省を再生させなければ日本の将来はない。

キャリアは風俗、ノンキャリアは池袋

保険会社のMOF担（大蔵省担当）の話。大蔵省のキャリア（国家公務員上級職）は大蔵省に横付けしたハイヤーで、吉原のソーブランドに連れていく、風俗接待。ノンキャリアは池袋を中心とする接待。大蔵省の役人にランクを付けていた。接待される方も、する方も家族もいるのに悲しいことだ。

官僚への接待は双方に厳罰を課すべきだ。贈収賄と同列である。（「ながつま時事通信」より転載）